

レベル
2

せい か はし
聖火が走った！？



パリは、オリンピックの父、ピエール・ド・クー
ベルタンが生まれた町です。

2024年、そのパリでオリンピックがありまし
た。

これはそのときのちょっとふしぎなお話です。



オリンピックの前には聖火のリレーが行われま
す。

パリのオリンピックでもたくさんの人がランナー
として参加しました。



せい か
聖火はマルセイユからスタートして、コルシカ島
やレユニオン島、モン・サン・ミッシェルなどを
とお
通って、パリにやってきました。



せい か はじ
パリでの聖火リレーが始まりました。エッフェル
塔の前をどう まえ とお通って、セーヌ川をがわ わた渡ります。

とき
その時でした。

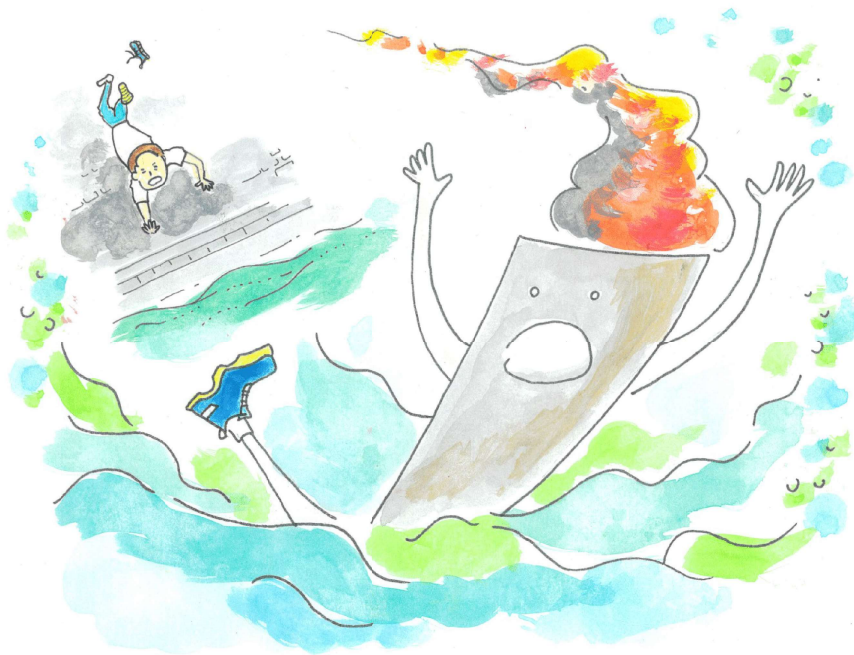


「ああっ！」

ランナーが転びました！

そして、ゴロゴロ……ドボン。

大変です。聖火がセーヌ川に落ちてしまいました。
た。



みんな困ってしまいました。

「聖火はどこだー！」

「もう走れないのですか！？」

「聖火を探せー！」

「新しい聖火はないのか！」

順番を待っていたランナーたちはみんな何かを
叫んでいます。



すると、

「大丈夫ですよ！私が代わりに走ります。」



パン屋さんがバゲットを持って走っています。

「じゃあ、僕も手伝うよ。」

今度はワイン屋さんがワインのボトルを持って走り出しました。

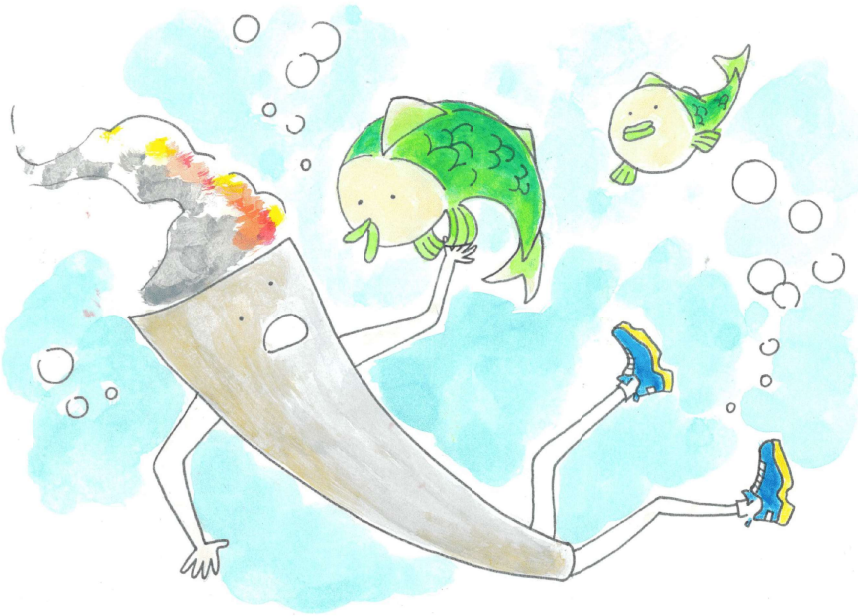
あ、あっちでは八百屋さんがネギを持って走っています。犬も走っています。

周りの人たちは、みんな応援しています。



その頃、セーヌ川の中で聖火が目を覚ましました。川の外でみんなが騒いでいるのが聞こえます。

「大変だ。ぼくが行かなければ。」



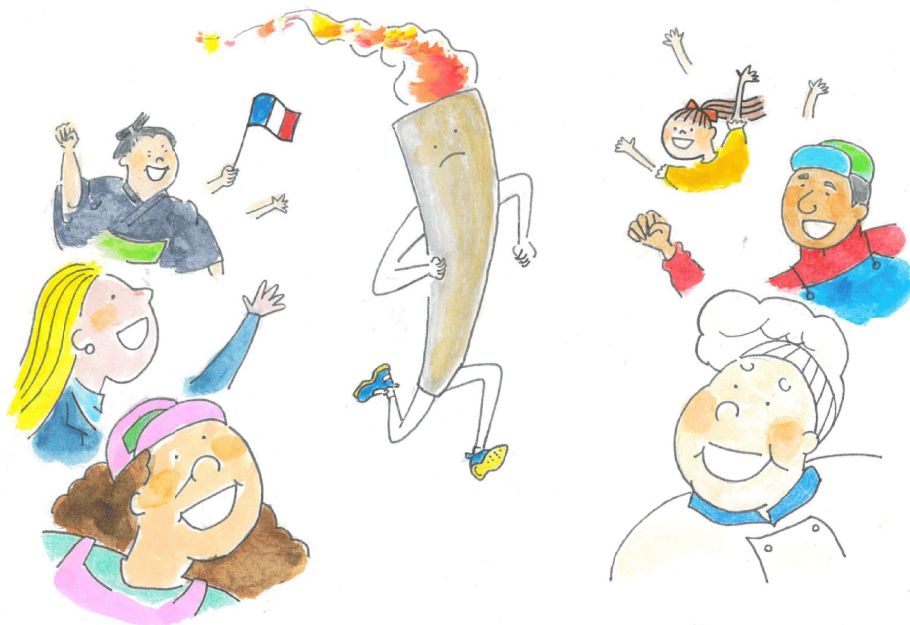
たくさんの人がいろいろなものを持って走っています。

画家は絵筆を持っています。魚屋さんはロブスターといかを持っています。

ほうきを持っている人、ソフトクリームを持っている人、フランス国旗を持っている人、箸を持っている人もいます。



「あっ、^{せい か}聖火が走ってる!？」



みんなが^{ふ かえ}振り返ると、^{せい か}聖火が^{ひとり はし}一人で走っています。

「すごーい!」^{せい か}「聖火、がんばれー!」

^{せい か}聖火は走って、^{はし}
^{せい か}聖火台に^{だい ひ}火をつけました。

^{せい か}聖火はうれしそうな^{かお い}顔で言いました。

「みんな、ありがとう!」



そして、にぎやかなオリンピックが

はじ
始まりました！



聖火が走った！？

2024 年 9 月 1 日発行

編著：谷口萌子

挿絵：中川歩美

監修：MCJP ぼくよむ文庫制作チーム



国際交流基金パリ日本文化会館日本語事業部